

○農業機械コストを低減するためにレンタルによる農業機械の共同利用を推進しています。レンタルは、1台の農業機械を複数の利用者で活用いただくためのサービスです。

○多くの県で産地振興品目として生産している「玉ねぎ」用の移植機や収穫機、「長ねぎ」用の収穫機を中心に作付面積が少ない利用者を対象にレンタルを推進しています。

<野菜作レンタル機のラインアップ>

3台



クボタ (みのる) 玉ねぎ移植機 OPK-4
歩行全自動、4条植
うね高さ15~25cm
条間24cm

1台



クボタ 玉ねぎ移植機 KP-2TSE
乗用半自動
2条植 (往復4条)
うね高さ5~30cm
条間24cm

3台



ヤンマー 玉ねぎ移植機 PH4R,T
乗用半自動、4条植
2人乗り
うね高さ10~25cm
条間24cm

4台



ヤンマー 玉ねぎ収穫機 HT20A,MSET2A
2条、マルうね仕様
葉切高さ4~20cm
うね高さ15~30cm

3台



ヤンマー 玉ねぎピッカー HP100T
4条同時拾い上げ
揺き込み幅79cm
内) 鉄コナ仕様1台有

1台



小橋 長ネギ収穫機 HG100MA
全自動
1条収穫
掘取幅40cm

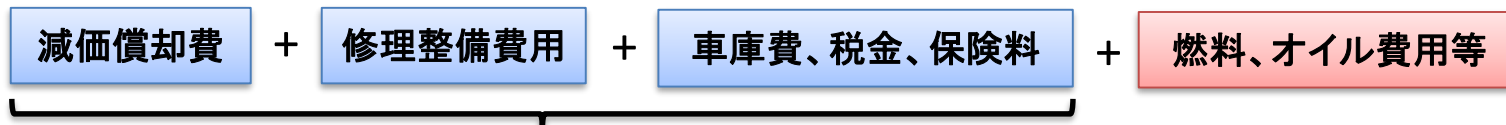
※産地化に取り組む際の機械化一貫体系検討に、野菜作機械のレンタルをご活用ください。

※野菜作機械の他トラクターや土づくり作業機、田植機等のレンタル機も用意しています。

全農県本部やJAでもレンタル機を用意している場合がありますので、都度確認をお願いします。

<レンタル機活用のメリット>

農業機械を購入した場合の年間利用コスト



- ◆ この費用項目がレンタル料金に置き変わります。レンタル料金をご確認いただき比較ください。
- ◆ レンタル料金は、レンタル日数や作業面積に比例して高くなります。
作付規模が拡大した場合は、購入いただいた方が機械コストは下がります。